

東京ふれあいマラソン

# '98神宮外苑

12月20日(日)開催

## ロードレース

神宮外苑ロードレースは、日本財団・曾野綾子会長の「年齢、性別、ハンディキャップの有無に関係なくすべての人に開かれているのがスポーツ」。障害者と健常者が同じコースを抜きつ抜かれつ走る大会を」という考えが発端となつてスタート、今年で3回目を迎えます。同財団の「神宮外苑ロードレース」担当者・山口さんによると、「車椅子」「盲人」「一般」の各部に加え、昨年「知的障害者」の部も新設。応募者は年々増加し、今年は4,000名近い申し込みがあったとか。

「障害の有無によって別々の大会に出るのではなく、スポーツが好き、という

いっしょに走る・みんなで走る— Vol.1

『参加者も応援するみなさんも“勝負”を楽しんでください』

◆応募します  
山口 領子 さん 28  
日本財団 公益  
財団 公益

共通の楽しみを一緒に味わえる場を作り出したかと思つています。スポーツを通して自己の限界に挑戦する苦しさ、その結果もたらされる喜び、満足感に健常者・障害者の垣根はありません」と山口さん。

参加者にも  
レースの  
ちろん、  
応援に来られるだけでもそのことが充分実感していただけるはずと、一般の応援にも期待を寄せています。



当日は午前9時15分から、国立西ヶ丘競技場を時差スタート、ランナリは神宮外苑回コースをまわって再び競技場のゴールをめざします。皆さんの熱い声援をお願いします。●お問い合わせ／神宮外苑ロードレース実行委員会事務局TEL 03(3503)4855



**日本財団**  
The Nippon Foundation

日本財団は、競艇の  
売上の3.3%をうけ  
て活動しています。